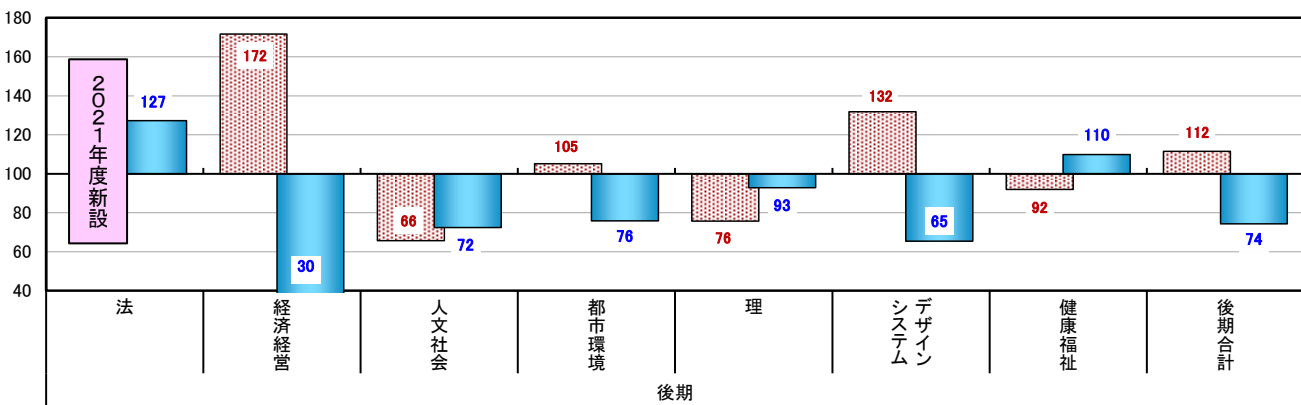
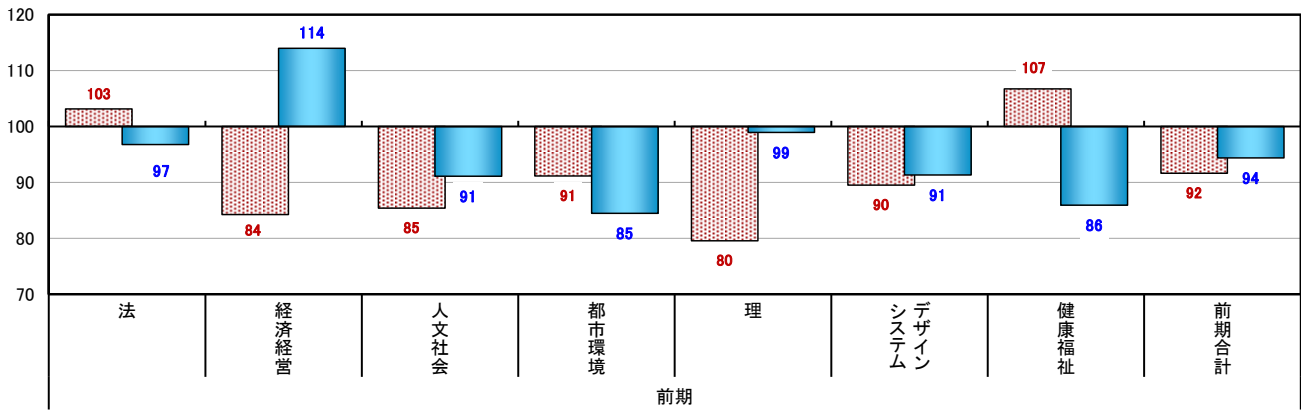


東京都立大：前期、後期ともに志願者数は 2018 年度の改組後で最少 前期：-268 人 後期：-766 人

※前年度の志願者数を100とする指数

■2021年度/2020年度 ■2022年度/2021年度



主な入試変更点 募集人員：健康福祉(放射線)…<後>8人→5人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は268人(94)のやや減少で3年連続減少、志願者数は2018年度の改組後で最少。後期は766人(74)の大幅減少で共通テストの平均点大幅ダウンの影響と前年度増加の反動が見られ、前期同様に志願者数は2018年度の改組後で最少。なお、第1段階選抜の不合格者数は、<前>は445人→367人と大幅減少。<後>は413人→129人と激減。

<前期日程>

- 法(97)は、やや減少で志願者数は2018年度の改組後で最少。
- 経済経営(114)は、前年度大幅減少の反動で増加。募集単位別では個別試験が文系の<一般>(117)は、前年度減少の反動で大幅増加。個別試験が理系の<数理>(102)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。
- 人文社会(91)は、前年度大幅減少の反動はなく、さらに減少で2年連続減少した結果、志願者数は2018年度の改組後で最少。学科別では、(人文)(79)は大幅減少で改組後2年目から4年連続減少。志願者数は200人を下回り、志願倍率も5.0倍→3.9倍にダウン。(人間社会)(100)は前年度並。
- 都市環境(85)は、大幅減少で2年連続減少で志願者数は2018年度の改組後で最少。志願倍率は3年連続5.2倍で推移していたが4.4倍にダウン。学科別では、(環境応用化学)(123)は2年連続大幅増加、(都市基盤環境)(115)も前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、コロナ禍の影響を強く受けている系統である(観光科学)(43)は半減以下、(都市政策科学/理系)(44)も半減以下。
- 理(99)は、前年度大幅減少の反動はなく微減で志願者数は2018年度の改組後で最少。学科別では、(生命科学)(142)、(化学)(128)はいずれも前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(物理)(71)は大幅減少、(数理科学)(88)は減少。
- システムデザイン(91)は、4年連続減少で、志願者数は2018年度の改組後で最少、900人を下回った。学科別では、(航空宇宙システム工)(103)はやや増加、(機械システム工)(101)、(情報科学)(101)は前年度並。一方で、(インダストリアルアート)(69)は大幅減少で2018年度から5年連続減少、志願倍率も5.1倍→3.5倍にダウン。(電子情報システム工)(85)も前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 健康福祉(86)は、3年連続増加の反動で減少。学科別では、(作業療法)(111)が前年度大幅減少の反動で4学科で唯一の増加。他の3学科は(放射線)(80)、(看護)(81)の2学科が大幅減少、(理学療法)(90)は減少。

<後期日程>

- 法(127)は、後期実施2年目で周知が進み大幅増加。志願倍率も、11.3倍→14.3倍にアップ。
- 経済経営(30)は、前年度が2019年度対比で3.3倍増まで増加した反動でほぼ2019年度の志願者数に戻った。志願倍率も19.8倍→5.9倍に大幅ダウン。
- 人文社会(72)は、2年連続大幅減少。志願者数は200人を下回り、2018年度の改組後で最少。学科別でも、(人文)(66)、(人間社会)(77)のいずれも2年連続大幅減少で、志願者数は2018年度の改組後で最少。

- 都市環境(76)は、大幅減少。志願者数は500人を下回り、2018年度の改組後で最少。学科別では、(建築)(112)は増加で3年連続増加。(都市基盤環境)(106)はやや増加。その他の4学科はいずれも減少。特に、前年度ほぼ倍増した(都市政策科学)(27)は激減で、志願倍率も24.8倍→6.6倍へ大幅ダウン。
- 理(93)は、前年度大幅減少の反動はなくやや減少で、志願者数は2018年度の改組後で最少。学科別では、(生命科学)(119)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(物理)(110)は増加。一方で、(化学)(63)は2年連続大幅減少、(数理学)(96)はやや減少で3年連続減少。
- システムデザイン(65)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少で、志願者数は2018年度の改組後で最少。志願倍も9.6倍で、改組後初めて10倍を下回った。学科別では、5学科全てが大幅減少。特に、(機械システム工)(53)は前年度大幅増加の反動でほぼ半減。志願倍率も13.4倍→7.1倍にダウン。
- 健康福祉(110)は、2年連続減少の反動で増加。学科別では、(作業療法)(248)が1.5倍近い激増。(放射線)(100)は前年度と同じ志願者数だが、募集人員が3人減少したことから志願倍率は9.6倍→15.4倍にアップし競争激化。